

・防災・震災時の備蓄用に ・災害時の緊急避難時に

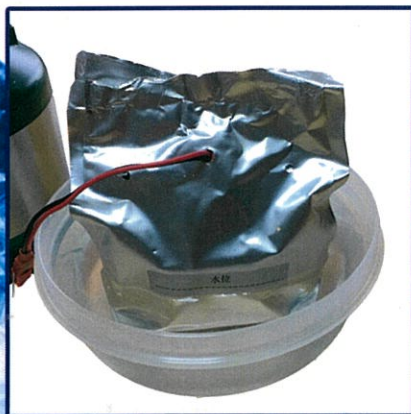
行政の防災対策本部で採用 水電池使用(水で発電する自動吸水電池)

乾電池が不要で、真水・海水・泥水などの水分で発電します。
マイナス20度でも発電可能です。

水を入れなければ、約10年間の長期保存可能です。

通算点灯時間：480時間（給水1回で連続7日点灯）。

スイッチでオン・オフが可能。



水分に5秒～10秒間浸すだけで発電します 本体内部に水分は絶対に入れないでください

ランタン（日本製）特許4件、実用新案2件取得

●ご使用方法

- 1.初回電池底部を真水・海水・泥水といった水分に約5～10秒間浸してください。
電池が水分を吸い上げ、約100時間点灯します。
- 2.点灯しなくなったら、2回目の吸水をしてください。（吸水間隔は5～6日間です。）
初回吸水時から日数が経過している場合は、吸水時間を多少長くする必要があります。
- 3.この繰り返しですが、点灯しなくなったら電池の寿命です。
連続約20日間点灯します。（延べ使用可能時間は約480時間です）

【販売元】株式会社マリーヌ 東京都港区大門2-4-4富士ビル6F TEL：03-5733-3506 【製造元】三崎電子株式会社

夜間点灯時



夜間でも十分な明るさをほこります